大切な家族の為に

塩竈市立病院

知る！学ぶ！選ぶ！

訪問栄養指導

1 概要

通院が困難な方のご自宅に管理栄養士が訪問して、食生活や栄養に関する様々なお悩みにお答えします！

食事はとても大事です。
介護する側にとって、毎日の食事に関して不安をお持ちの方は多いと思います。
いつも同じ食事になってしまう・・・。
本当に栄養が足りているのか？
どんな食事の組み合わせが体にいいのか？
肉や魚を食べさせてあげたいが、このまま食べさせて大丈夫？
食べることに関するお悩みは、管理栄養士にお任せください！
医師や、看護師と常に連携を図りながら、「**食べること**」を通して健やかな在宅生活を応援します。

2 対象者

◆通院が困難でご自宅で療養中の方（当院訪問診療の対象者）
◆厚生労働者が定める特別食を必要とする方、又は低栄養状態にあると医師が判断した方

糖尿病、腎臓病、脂質異常症、胃・十二指腸潰瘍、高血圧、心疾患、高度肥満症、膵臓疾患
貧血、痛風など特別な治療食が必要な方、がん、摂食・嚥下機能低下、低栄養状態の患者、
経管栄養のための濃厚流動食　等

3 サービス内容

訪問栄養指導内容

◆食事摂取量と栄養状態のチェック
◆調理指導、買い物指導
◆状態に合わせて食事内容、形態などの指導
◆栄養補助食品、介護用食品の紹介
◆その他、食生活に関わる様々な相談

4 手続き

訪問栄養指導を受けるまでの流れ

訪問栄養指導を受けたい。

相談

- 在宅看護師
- ケアマネージャー
- 当院主治医

当院主治医より管理栄養士へ、栄養指導指示依頼。

日程調整

訪問栄養指導

5 Q&A

Q どのくらのペースで訪問してもらえますか？

A 原則として、１ヵ月に２回の訪問まで可能です。安心して食生活を送れるようになるまでお手伝いします！

Q １回の訪問にかかる時間はどのくらいですか？

A 指導内容によりますが 30 分から１時間程度になります！

Q 訪問栄養指導はどこに頼めばいいですか？

A 当院主治医、在宅看護師、ケアマネージャーにご相談ください！

“低栄養”に注意しましょう！

高齢者の食生活で気を付けたいことは“低栄養”です。普段と変わらない生活をしているようでも「最近、食べる量が減ったかな？やせたかな？」「体の動きが悪いかな？」と感じたら、それは「年のせい」だけではなく“低栄養”が原因かもしれません。高齢者の“低栄養”は緩やかに進行するため、見逃されることも少なくありません。

“低栄養”になると・・・

① 筋力が低下し体を動かしにくくなり、介護度が上がる。食べる（飲み込む）力が低下する。
② 免疫力が低下し、感染症にかかりやすくなる。
③ 脳への栄養不足が認知機能低下を引き起こす。
④ 骨が弱くなり骨折をしやすくなる。
⑤ 血管が弱くなり動脈硬化をおこし、脳卒中や心筋梗塞のリスクが上昇する。

“低栄養”の予防と改善のためには、十分な栄養を摂取することが大切です。訪問栄養指導では患者さんの生活に見合ったエネルギー量など（胃瘻栄養なども含む）を管理栄養士が計算し、毎日の食事で取り入れやすいポイントをアドバイスします。

発行元：塩竈市立病院地域医療連携センター 2023/05　連絡先：塩竈市立病院　022-364-5521（代）栄養科